

砺波市の将来人口試算

資料6-2

区分	国立社会保障・人口問題研究所 (パターン1)	日本創成会議 (パターン2)	砺波市の将来人口 推計(県準拠) (シミュレーション1)	砺波市の将来人口 推計 (シミュレーション2)	国の 将来人口推計	県の 将来人口推計	
2010年10月 現在人口	49,410人	49,410人	49,410人	49,410人	128,057,352人	1,093,247人	
合計特殊 出生率	○今後も現状並み (1.5~1.6程度)で 推移	○今後も現状並み (1.5~1.6程度)で 推移	○段階的に上昇し、 2030年に1.9程度(県 の希望出生率)まで 向上 ○その後さらに上昇 し、2040年に2.07程 度(人口置換水準) まで向上	○段階的に上昇し、 2030年に2.0程度(砺 波市の希望出生率) まで向上 ○その後さらに上昇 し、2040年に2.07程 度(人口置換水準) まで向上	○段階的に上昇し、 2030年に1.8程度(国 の希望出生率)まで 向上 ○その後さらに上昇 し、2040年に2.07程 度(人口置換水準) まで向上	○段階的に上昇 し、2030年に1.9程 度(県の希望出生 率)まで向上 ○その後さらに上 昇し、2040年に 2.07程度(人口置 換水準)まで向上	
人口移動	○全国の移動率が 今後一定程度縮小 すると仮定	○全国の総移動数 が、2010年~2015 年の推計値と概ね 同水準でそれ以降 も推移すると仮定し た推計	○人口流出が段階 的に減少し、2020年 に均衡状態(社会減 ゼロ)	○人口流出が段階 的に減少し、2020年 に均衡状態(社会減 ゼロ)	○2020年までに東京 圏から地方への転 出転入を均衡状態 地方→東京圏転入 6万人減 東京圏→地方転出 4万人増	○人口流出が段階 的に減少し、 2020年に均衡状 態(社会減ゼロ)	
将来人口	2020年	47,924人	47,818人	47,856人	47,896人	約1億2,000万人	約104万1,000人
	2040年	42,073人	41,243人	43,402人	43,689人	約1億1,000万人	約91万6,000人
	2060年	34,698人	32,941人	38,713人	39,147人	約1億人	—
	2110年	—	—	—	—	約9,000万人	—

シミュレーション2を基本に、雇用対策や住宅政策による社会増を見込み2060年の人口目標を4万人台とする